

先日は手賀沼定例探鳥会にご参加いただき、ありがとうございました。てがたんの観察記録でレポートを作成しましたので、ご覧ください。次回10月の「てがたん」は10月8日(土)で「鳥が食べる木の実、草の実」がテーマです。

ご都合のつく方は、ぜひご参加ください。

*市民スタッフの方へ 次回のてがたん下見&打ち合わせは10月1日(土)です。よろしくお願いいたします。

9月の観察コースと内容

- コース：鳥の博物館→香取神社→水生植物園(フジ棚)→手賀沼遊歩道
- 観察日時/天気 2011年9月10日(土) 10:00~12:00 / 晴れ
- 参加者 13名
- 市民スタッフ 11名(加藤文雄、蒲田知子、玄地正八、小泉伸夫、須貝基康、染谷迪夫、竹本周平、古川克彌、松村定雄、保田行弘、湯瀬一栄)
- 鳥博職員 2名(塩田いづみ、村松和行)

観察記録 - 9月に観察した生き物リスト -

【鳥類】

カイツブリ科：カイツブリ/ウ科：カワウ/サギ科：ゴイサギ、コサギ/キジ科：キジ/クイナ科：オオバン/ハト科：キジバト/ツバメ科：ツバメ/セキレイ科：ハクセキレイ、セグロセキレイ/ヒヨドリ科：ヒヨドリ/ハタオリドリ科：スズメ/ムクドリ科：ムクドリ/カラス科：ハシボソガラス、ハシブトガラス

【爬虫類】ニホンカナヘビ

【昆虫・クモ】

カメムシの仲間：アブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクホウシ、アオバハゴロモ、クサギカメムシ、ホソハリカメムシ/
トンボの仲間：マイコアカネ、ノシメトンボ、シオカラトンボ、ウスバキトンボ、アジイトトンボ/甲虫の仲間：クロウリハムシ/
チョウの仲間：アゲハ、キアゲハ、アオスジアゲハ、ナガサキアゲハ、カラスアゲハ、クロアゲハ、ジャコウアゲハ、ウラナミシジミ、ウラギンシジミ、ヤマトシジミ、ムラサキシジミ、ツバメシジミ、ヒメジャノメ、ヒカゲチョウ、コチャバネセセリ、ゴマダラチョウ、コムシジ、ツマグロヒョウモン、モンシロチョウ、キタキチョウ、カノコガ、モンクロシャチホコ(幼虫)/バッタの仲間：コバネイナゴ、ショウリョウバッタ、オンブバッタ、トノサマバッタ、ツチイナゴ(幼体)、クマルバッタモドキ、ウスイロササキリ、クサキリ、アオマツムシ、クサヒバリ、カネタタキ、エンマコオロギ、オカメコオロギ、ツツレサセコオロギ/ハチの仲間：キロスズメバチ、ニホンミツバチ/カマキリの仲間：チョウセンカマキリ、オオカマキリ/クモの仲間：ナガコガネグモ、ハナグモ、イソウロウグモ(種不明)、タナグモ(種不明)

【花】

キク科：ハキダメギク、ヒメムカシヨモギ、オオアレチノギク、アメリカカタカサブロウ、アキノノゲシ、ノコンギク、ダンドボロギク/
カタバミ科：カタバミ、オッタチカタバミ、アカカタバミ/オモダカ科：オモダカ/ツユクサ科：ツユクサ/クマツヅラ科：クサギ(植栽)/
タデ科：ミズヒキ、オオイヌタデ、シロバナサクラタデ、イヌタデ/アカネ科：ヘクソカズラ/マメ科：ヌスビトハギ、クズ、ツルマメ、
ヤブマメ/イネ科：エノコログサ、セイバンモロコシ/ハエドクソウ科：ハエドクソウ/イラクサ科：カラムシ/ミズアオイ科：ホテイアオイ/
ヒユ科：ヒナタイノコツチ/アオイ科：ムクゲ(植栽)/ミソハギ科：サルスベリ(植栽)/キョウチクトウ科：キョウチクトウ(植栽)/
ノウゼンカズラ科：ノウゼンカズラ(植栽)

9月の観察アルバム



今月の案内人 小泉 伸夫さん



今回のてがたんのテーマは「トンボとバッタ」でした。テーマでもあったトンボは、暑さのせいあまり多くの種類を観察することはできませんでしたが、バッタの仲間は田んぼや畦で元気に飛び跳ねていました。他にはチョウの仲間も多く観察しました。植物では、マメ科やタデ科の花が目立つようになってきたのが印象的でした。



① 羽の基部の赤色が特徴のナガサキアゲハ



② 代表的な「くっつきむし」のヒナタイノコツチ



③ こちらも「くっつきむし」のハエドクソウの花



④ ノシメトンボの胸部には頭から羽までつながる2本の太い線がある



⑤ 葉がアカタテハやラミーカミキリの食草になるカラムシの花



アオマツムシ♀

街路樹の枝や葉で「リリリリ」と大きな音で鳴くアオマツムシは、声はよく聞きますが、姿はなかなか見つけられません。(♀は鳴きません)



9月てがたんの観察生物とルート



クササキの顔

キリギリスの仲間は体が縦に平たく、触覚が長いのが特徴。コオロギの仲間は体が横に平たく、触覚が短い



⑩ 沼沿いのヨシに巻きついて咲いていたツルマメ



⑨ ノコンギクの花でじっとしていたハナグモ



⑧ 満腹のジョロウグモの巣に残っていたノシメトンボの羽



⑦ 秋の代表的な花であるイヌタデ



⑥ ナガコガネグモの巣に捕まったショウリヨウバッタ

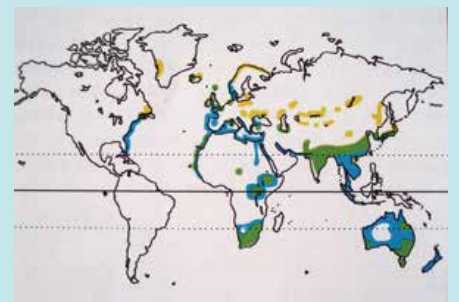
今月の鳥 カワウ (ペリカン目ウ科)

全長：80～100cm

翼を広げた幅：130～160cm

●カワウの特徴

- ① 魚を逃がさない先端がカギ状のくちばし
- ② 4本の足の指に3枚の水かき (カモの仲間は3本の足の指に2枚の水かき)
- ③ 泳ぎやすい流線型の体
- ④ よく見られる翼を乾かす姿



カワウの分布図

分布図の色 留鳥 夏鳥 冬鳥